

熊本市人吉市における森林環境譲与税の活用について

■活用状況（全体像）

区分	令和元年度～ 令和5年度	令和6年度	計	令和6年度末 時点の活用率	未執行額の活用方針
活用額（円）	151,254,000	45,304,000	196,558,000	69.3%	今後の森林整備及び林道・林業道の災害復旧
譲与額（円）	211,387,000	72,281,000	283,668,000		

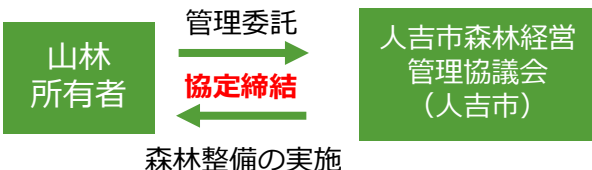
■令和6年度の具体的な活用状況

区分	事業区分	事業費（円）		事業内容
			うち 森林環境譲与税	
森林整備	公有林整備	30,845,000	29,308,000	森林経営管理制度に基づくアンケート調査及び山林調査の実施。林道の整備や作業道の開設など。
人材育成	担い手確保	1,636,000	1,636,000	意欲ある林業経営体が新規就業者による作業器具・安全装備品等の購入費用を助成した（購入費の2／3かつ1人あたり300千円上限）。また林業担い手確保のため、下刈り労務費を助成した。
木材利用	木造公共建築物の整備等	14,360,000	14,360,000	小学校及び中学校で床の改修を行った。また、新生児向けウッドスタートでの木の玩具や食器等を配布する事業を行った。
基金積立		26,977,000	26,977,000	森林環境譲与税積立基金
合計		73,818,000	72,281,000	

■今後の実施計画

①森林経営管理制度に基づく民有林の整備事業

人吉市内の山林で、今後の山林管理についてのアンケート調査及び管理委託を希望される方の山林の施業を行う。



②森林整備における人材確保、担い手育成に関する事業

森林整備の促進を図るため、新規就業者に対する助成制度や、森林作業における労務費の底上げ等に関する経費へ活用。

③公共施設の木質化、地元産の木材に触れる機会の創出

地域の豊富な森林資源を身近に感じていただくため、公共建築物等において地域材の利用を促進する。また、新生児向けの木の玩具や、食器等を配布する。